

定住促進住宅入居申込書

令和 年 月 日

飯豊町長 後藤幸平 殿

申込者 _____

下記のとおり定住促進住宅への入居の申込みをします。

なお、申込書の記載内容に偽りがあるときは、申込みの無効又は当選の取消しをされても異議はありません。

(1) 申込者	フリガナ		生年		
	氏名		月日	年 月 日	
	現住所	〒()			
	連絡先	電話 ()	—	内線 :	
	勤務先名				
	勤務先所在地	〒()			
	勤務中連絡先	電話 ()	—	内線 :	
(2) どの部屋を希望しますか					
第1希望		第2希望		第3希望	
号棟	号室	号棟	号室	号棟 号室	
(3) 入居を希望した理由 (特別な理由がある場合には、 詳細な内容を記入して下さい。)					
(4) 入居希望日 年 月 日					
(5) 同居 予定 者	氏名	続柄	生年月日	勤務先	
			. .		
			. .		
			. .		
			. .		
			. .		

(6) 添付書類

- ① 前年の所得額証明書（中途就職者は給与支払証明書）
- ② 住民票謄本（婚約中の方は、双方の住民票抄本）又は外国人登録済証明書
- ③ 婚約の予約者がある場合は、婚姻の予約を証する書類

※ 飯豊町定住促進住宅は、定期借家契約方式を採用した住宅で貸与期間は2年以内となっています。定期借家契約とは、契約で定めた期間の満了により、更新されることなく確定的に借家契約が終了する契約方式です。従って、家主、借家人の双方に再契約の合意がない限り、借家人は引き続きその建物を賃借することができなくなります。

※ 次に掲げる全ての条件を具備する場合に、入居者の資格を有する者とします。

1. 同居しようとする親族等を随伴して入居される方。
2. 町税（国民健康保険税を含む）、介護保険料、水道料及び保育料等行政サービスを受ける上で、町に納付義務が発生している全ての公的な納付金の滞納がない世帯の方。（定住促進住宅に入居する前に居住している世帯を含む。）
3. 同居する者を含め、入居者の年間所得額の12分の1の額が、入居希望住宅の家賃額の3倍以上であること。
4. その者又は現に同居し、若しくは同居しようとする親族が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員でないこと。

1～4にかかわらず、町長が特に必要と認めた方については入居の資格を有する者としますので、特別な理由がある場合には「入居を希望した理由」の欄に詳細な内容をご記入下さい。

※ 入居が決定し入居契約を締結する際には、「入居者と同程度の収入を有する」等の条件を具備した、生計を一にしない近隣地方在住の2名の連帯保証人が必要です。